

平成 27 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月

1. 学校概要

学校名 兵庫県立北須磨高等学校

種 別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他（ ）

所在地 〒654-0142
神戸市須磨区友が丘 9 丁目 23 番地

E-mail kitasuma_hs@pref.hyogo.lg.jp

Website http://www.hyogo-c.ed.jp/~kitasuma-hs

児童生徒数 男子 312 名 女子 407 名 合計 719 名
 児童・生徒の年齢 14 歳～18 歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか（ ）

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

台湾國立中山大學附屬國光高級中學との交流を行いました。

平成27年4月21日(火) 13時30分～17時10分の時間帯で、台湾國立中山大學附屬國光高級中學の生徒32名との次のような日程で交流を行いました。

5 日 程

時 間	日 程	内 容	場 所 等
13:30	学校着	・玄関で出迎え ・会議室へ誘導(トイレ案内)、トイレ休憩	玄関
13:35～14:20 (5限)	授業体験	2班にわかれて(漢字の書)・(コミュニケーション英語)を各20分 授業体験	書道教室
14:30～15:25 (6限)	歓迎レセプション 施設見学	・北須磨高校代表あいさつ ・訪問団代表あいさつ ・記念品交換(学校間、写真撮影) ・北須磨高校紹介ビデオ鑑賞 ・本日のスケジュール説明	各教室
15:40～15:50	生徒交流会①	・国光高中の学校紹介(PP)、パフォーマンス披露	会議室
15:55～16:25	生徒交流会②	2班にわかれてESS部による日本文化紹介ゲームと茶道部によるお点前を体験。	会議室 作法室
16:25～16:30	お別れセレモニー	・両校生徒代表あいさつ ・記念写真	会議室
16:30	学校発	記念撮影後に出発	玄関前



パルマ高等学校とスカイプで交流

12月22日13時30分～14時00分韓国南部のスンチョン市にあるパルマ高等学校の生徒とスカイプを利用して交流会をしました。互いの顔がパソコンの画面に現れた時には歓声が上がり、笑顔で手を振り合いながら交流が始まりました。北須磨高校側から英語と韓国語で自己紹介が始まり、パルマ高校は日本語と英語での会話となりました。パルマ高校の休憩時間を利用しての交流会であったため「あと2分で授業が始まります」と瞬く間に時間が過ぎましたが笑い声と感嘆の連続の楽しい一時でした。パルマ高校も今年度からユネスコスクールに加盟した学校であったこともあり、夏休み中に2年生の和田先生が訪問されたことがきっかけとなり今回の交流会が実現しました。



【韓国とのスカイプを終えて】：放送委員会の取材で参加しました。

僕自身は、スカイプを通して国際通話をしたのは初めてでした。お互いに、外国の言語である英語でコミュニケーションをとっていたのですが、結構片言の英語でも会話を通じるので自信が持てました。ユネスコスクールに登録されたことで、これからもこのような活動があることを期待しています。

放送委員会2年 立花 泰明

English Fun Night

修学旅行中の2日目の夜に国際理解教育の一環として、ホテルの従業員やインストラクターのなかで外国のスタッフの方と英語で会話を楽しみながら美味しくご飯をいただきました。なかなかできない経験をさせていただきました。



サバめし 大成功

3年次の総合学習体育選択者が防災教育を兼ねてサバめし（サバイバル飯）をつくりました。各自がアルミ缶を2つ持参し米を炊く釜とコンロ用に穴を開け、薪の代わりに牛乳パックを3個分短冊に切り刻み準備完了。



釜には各家庭で準備した米と適量の水を入れ、コンロには薪代わりに牛乳パックの短冊1枚にライターで火をつける。その上に火が消えないように短冊を継ぎ足すと瞬間に燃え上がる。短冊が無くなるまでどんどん燃やすと、ご飯が炊ける匂いがかすかに鼻に届く。



お弁当のカツを残しておかずになっている人。シチューをかけて食べる人。お焦げをおいしそうに集める人。もちろん、そのまま白米を味わう人。資料によると約5割の成功率となっていたが、全員なんとか食べることができ、後片付けを済ませ、大成功となりました。



シェイクアウト訓練

平成28年1月14日（木）神戸市の企画したシェイクアウト訓練に参加し防災意識の向上を図りました。神戸市では、阪神・淡路大震災から20年余りが経過し、神戸市民の4割以上が神戸市で震災を経験しておらず、震災の記憶の風化、防災意識の低下が危惧され、また南海トラフ巨大地震をはじめとした災害への備えを進める必要があると考えられています。この訓練は防災意識の向上のために企画された訓練です。

南海トラフに起因する巨大地震が和歌山県沖で発生し、神戸市では最大震度6強が観測され、兵庫県瀬戸内海沿岸に大津波警報が発令された。という訓練想定のもと10時に防災行政無線などを使って地震発生のお知らせがあり、訓練が開始。

10時03分に緊急速報メール（エリアメール）が着信！（大津波警報により避難指示が発令。）

メールの着信には個々に差があったものの緊急メール着信音に緊張感が漂いました。



焼き芋大成功

ESD 教育（地産地消）の一環として清掃活動で集めた大量の落ち葉を利用し焼き芋に挑戦しました。



校務員さんと協力し集めた落ち葉の一部
これらを使って焼き芋開始。



近くの農協で購入したサツマイモ。
来年は自分たちで栽培したい。



濡れ新聞紙とアルミホイルで包んだ芋を
焚き火に投入。煙が目にしみました。



あとは食べるのみ。 やけどに注意！！



掃除当番を熱心に務めてくれる3年生。



いつも落ち葉運びを手伝ってくれた3年生。

北須磨高校 ESD 新聞 Vol.1

持続可能な開発のための教育 (Education for Sustainable Development) 20160130 発行



教室の窓に断熱材を張ることによる断熱効果大実験

教室の窓に断熱材(プチプチ)を張り、張っていない教室と比較することにより、効果を検証しました。その結果、窓を断熱するだけで約2℃教室の温度を上げる効果があることが判明しました。そこで、4階の全教室に設置し、1年次生全員に効果を体感してもらうことになりました。

断熱材の効果検証実験(20160122 実施)

	①断熱材あり	②断熱材なし	③空き教室
外側窓	9.4 °C	6.7 °C	6.9 °C
外側柱	8.3 °C	6.4 °C	4.1 °C
黒板	11.9 °C	8.6 °C	7.9 °C
外側上部窓	7.1 °C	5.9 °C	6.3 °C
天井	9.9 °C	8.4 °C	7.3 °C
床	7.1 °C	5.9 °C	5.9 °C
黒板	11.6 °C	9.3 °C	7.5 °C
室温	14.2 °C	12.8 °C	11.8 °C

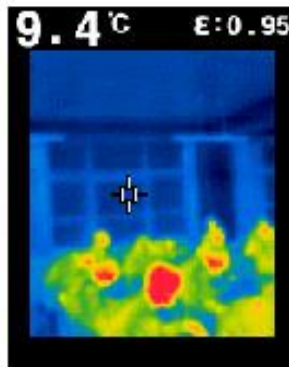
※温度計測は FLIR 社のサーマルイメージ放射温度計 FLIR TG165 で計測。

※室温はエアコンに設置されている温度計で計測。

※廊下外側窓、柱の温度はほぼ外気温を示すと考えられる。

廊下外側柱 2.8 °C

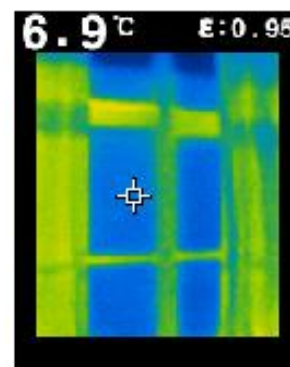
廊下外側窓 2 °C



①断熱材あり教室 (外側窓)



②断熱材無し教室 (外側窓)



③空き教室 (外側窓)



使用した断熱材



教室の様子



廊下の様子

※この事業は経済産業省資源エネルギー庁主催のエネルギー教育モデル校の予算で実施しています。

ディベート～エネルギー問題を考える

1年生の総合的な学習の時間では、2・3学期を通して、ディベートを実施しました。2学期は、ディベートの進め方に始まり、テーマ決め、テーマに応じた調べ学習、クラス内でディベート合戦を経験しました。3学期は、2学期と同じテーマで他クラスとの対抗戦を実施。対抗戦の最後のテーマは「原子力発電はやめるべし。」としました。議論は原子力発電の安全性、廃棄物処理や環境への影響について、経済効果や雇用問題と多岐にわたりました。生徒達にとってはユネスコスクールの一員として、エネルギー問題について考えを深める良い機会となりました。



2-2 日実施 ディベート・フローシート (4-7 組 VS 8 組) 【議題「原子力発電はやめるべし」】

上記の議題、立場を決めしつたのメモをする。 立論している側(肯定側)と反対(否定側)とを争う過程・発言のメモをする。

肯定側(1)	肯定側(2)	肯定側(3)	肯定側(4)	肯定側(5)	肯定側(6)	肯定側(7)	肯定側(8)	肯定側(9)	肯定側(10)
原発は安全で 安定なエネルギー を生産できる	原子力発電は CO2を排出しない ので環境に優しい	原子力発電は 省スペースで 大量の電力を生産 できる	原子力発電は 燃料が少なくて 済む	原子力発電は 安定な電力を 供給できる	原子力発電は CO2を排出しない ので環境に優しい	原子力発電は 省スペースで 大量の電力を生産 できる	原子力発電は 燃料が少なくて 済む	原子力発電は 安定な電力を 供給できる	原子力発電は CO2を排出しない ので環境に優しい
原子力発電は 安全で 安定なエネルギー を生産できる	原子力発電は CO2を排出しない ので環境に優しい	原子力発電は 省スペースで 大量の電力を生産 できる	原子力発電は 燃料が少なくて 済む	原子力発電は 安定な電力を 供給できる	原子力発電は CO2を排出しない ので環境に優しい	原子力発電は 省スペースで 大量の電力を生産 できる	原子力発電は 燃料が少なくて 済む	原子力発電は 安定な電力を 供給できる	原子力発電は CO2を排出しない ので環境に優しい

※ 肯定側・否定側(両方)【勝ったと勝たなかったの両方】
 相手の立論を要約し、必ずその立論について賛成し賛成できない理由を述べ、主張の是非を判断し、自分の立場を決定してください。
 相手の立論を要約し、必ずその立論について賛成し賛成できない理由を述べ、主張の是非を判断し、自分の立場を決定してください。
 このシートを提出して報告する。すべての議論について賛成しているか、賛成できない理由があるか、自分の立場について決定する。自分の立場を決定すること。
 氏名 寺内平家



(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）